

CTCメルマガ vol.81
2024.12.6

お便
はじめました。

大腸CT
はじめました！

Presented by Daisuke Tsurumaru
Radiology Dept. Kyushu Univ.



九州大学病院 放射線科では、大腸癌術前のCTCは定着しています。

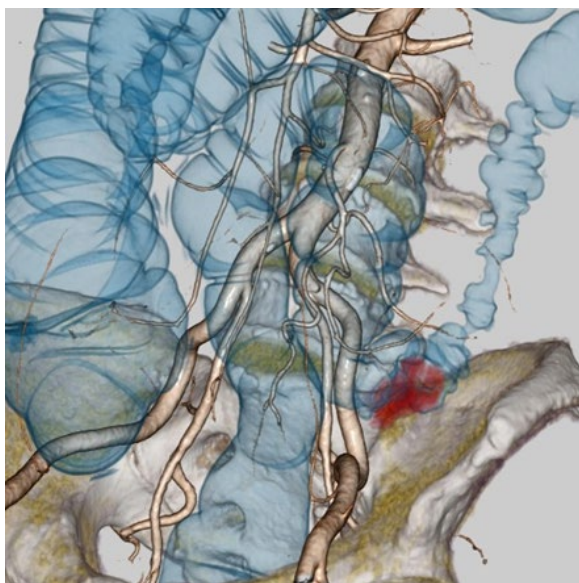
大腸内視鏡

終了後そのまま ➡

CTC(造影CT)

- 前処置は内視鏡に準じて
- 内視鏡診断＋生検

- 経静脈ヨード造影剤による造影CT
(タギングなし)
- 局在診断および転移診断



- ① 原発巣（腫瘍）
- ② 大腸の管腔
- ③ 動脈・静脈

を一つの画像で表示可能！

⇒ 術前シミュレーション

➡ 注腸造影検査はほとんど省略されるようになりました。

問題は…

- 注腸造影は減少したが、検査の運用は継続している。
- 一般検査として大腸CTのニーズがあり、導入したい。



そこで！

しかし！大学病院
で運用を変えるの
は超大変！

注腸造影の代替として大腸CTを運用することに！



利点・欠点

- 検査枠、人員はこれまでのシステムを流用 
- 前処置も注腸に準じるため、マイナーチェンジのみ 
- 注腸の前処置では大腸CTの質低下の恐れ 

《当院（大学病院）での大腸CTの運用》

適応

- ・ 便潜血陽性
- ・ 希望者（内視鏡忌避）
- ・ 内視鏡挿入困難（予測される症例も）
- ・ 高齢者
- ・ 注腸造影が困難な症例（体位変換困難など）

大腸がん精密検査結果報告書
精密検査結果についてご記入の上、ご返送くださるようお願い申し上げます。

精検年月日	年	月	日	貴院
精密検査内容	貴院での精密検査の有無			a. なし → 他機関紹介状 b. あり → 以降実施し
	実施したすべての検査に○をつけてください			1. 全大腸内視鏡検査 2. 大腸CT検査 3. S状結腸内視鏡検査 4. 注腸X線検査

精密検査に大腸CTが追加された書式も！

前処置

前々日



前日



当日(午前撮影)

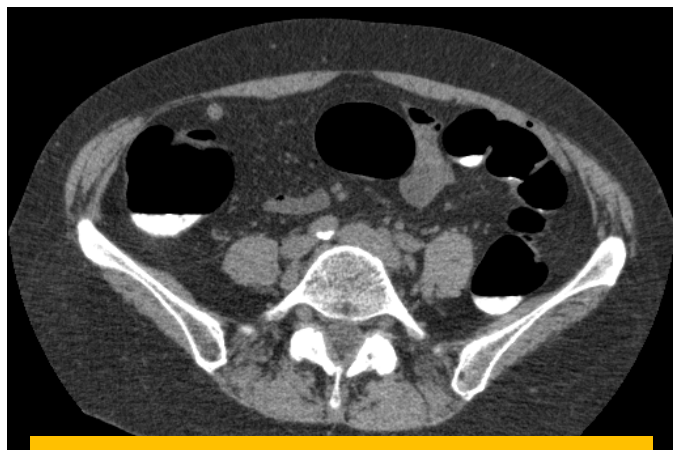
22時にセンノシド2錠

検査食+コロンフォート(毎食)
20時にマグコロール1本
22時にピコスルファート5ml

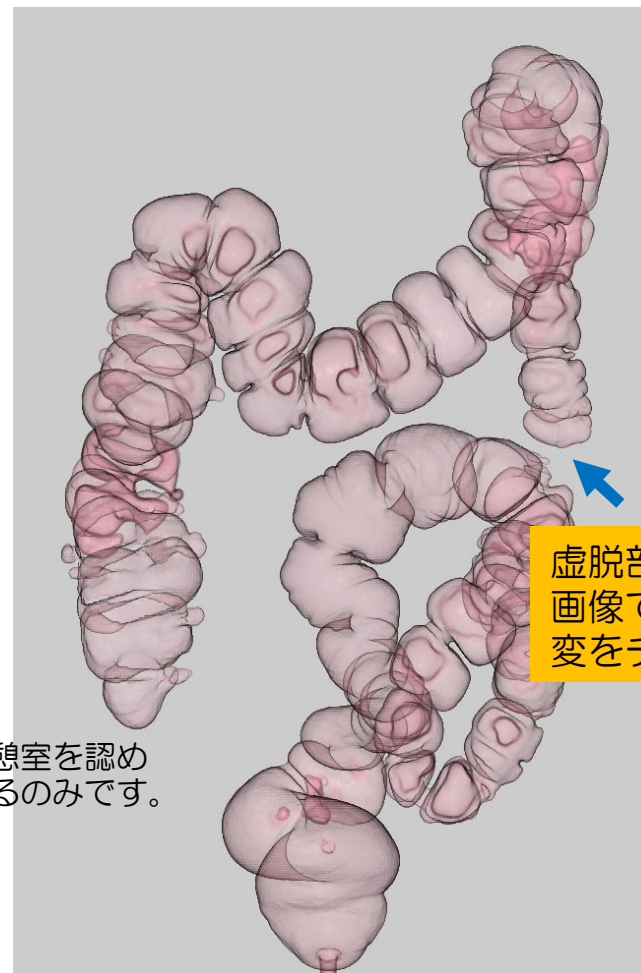
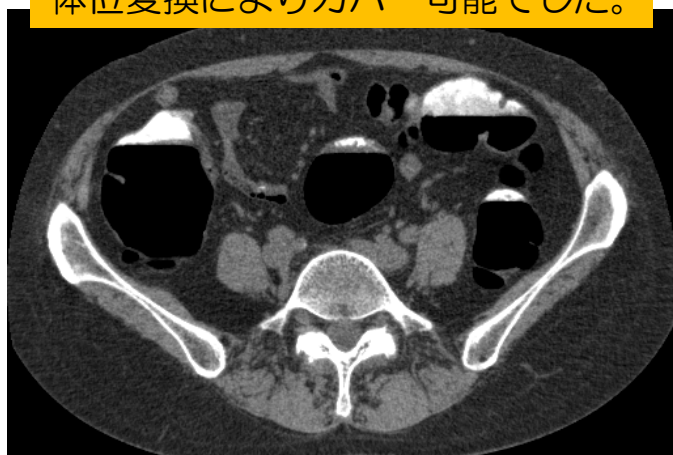
絶食
適宜水分摂取
テレミンソフト坐薬

注腸にコロンフォートを加えただけ♪

症例1. 60歳代女性・便潜血陽性



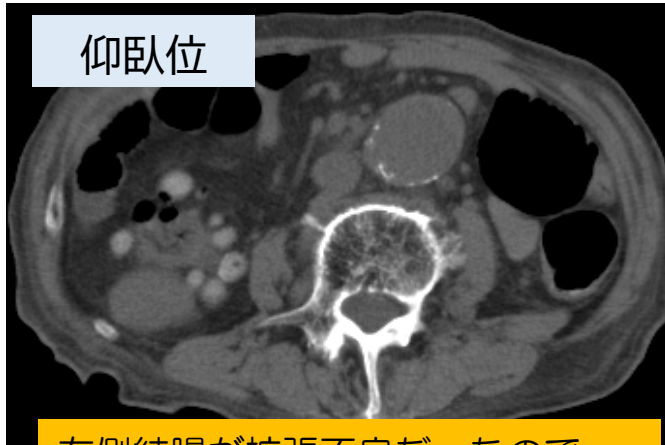
拡張は良好で、残液はタギングと
体位変換によりカバー可能でした。



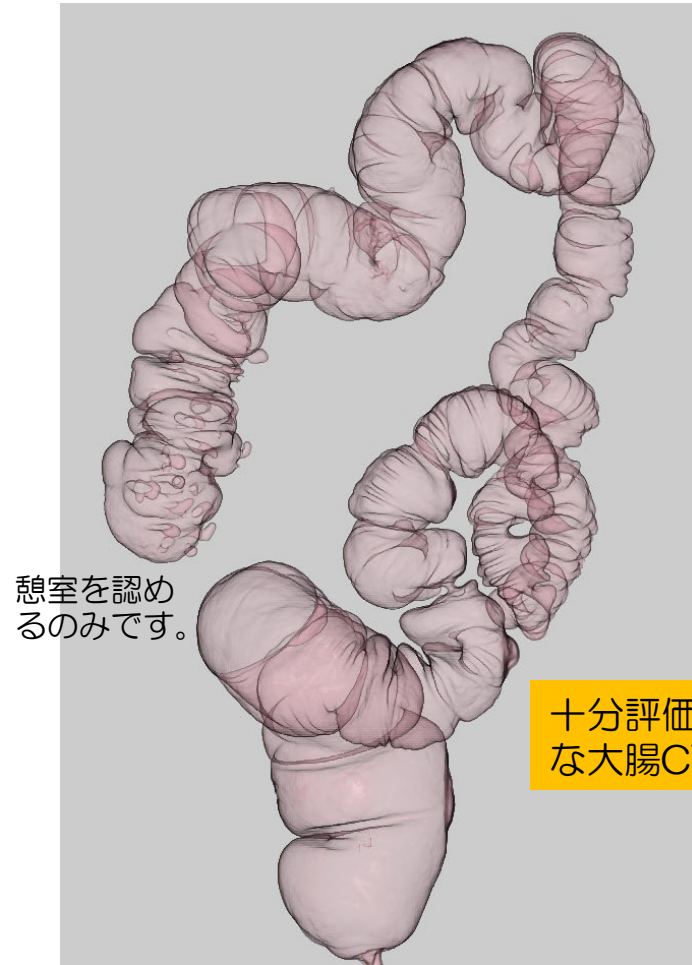
虚脱部は2D
画像で粗大病
変をチェック

憩室を認め
るのみです。

症例2. 90歳代男性・大腸検査希望



右側結腸が拡張不良だったので、
左側臥位にし、拡張させました。



憩室を認めるのみです。

十分評価可能な大腸CTです



注腸⇒大腸CTへの移行運用を検討のご施設はご参考ください！